

第29回全国女性消防団員活性化とちぎ大会の開催について



令和6(2024)年9月11日 危機管理防災局 消防防災課

【大会の目的】

全国の女性消防団員が一堂に集い、日頃の活動や先進的な取組について情報交換し、交流することにより、幅広い知識と視野を習得し、 女性消防団員の活動をより一層活性化させ、地域防災力の強化に資することを目的として開催

【大会テーマ】

とち乙女♡から広げよう!未来を担う地域防災の力

【消防団員の状況 (R6.4.1)】

()内の数値は前年比

	消防団員数(人)	女性団員数(人)	女性団員割合(%)
全国	746,681 (▲15,989)	28,595 (+641)	3.8 (+0.1)
栃木県	13,216 (▲258)	275 (+7)	2.1 (+0.1)

【開催概要】

催:総務省消防庁、(公財)日本消防協会、(公財)栃木県消防協会、第29回全国女性消防団員活性化とちぎ大会実行委員会

催:栃木県、宇都宮市

時:9月19日(木) 9時30分~15時30分 3日

4会 場:ライトキューブ宇都宮

5参加者:全国の消防関係者約3,200名(うち女性団員約2,000名)※栃木県約300名(うち女性団員125名)

6内 容

R5石川大会の様子

(1)活動事例発表(5団体)

- ①岐阜県可児市消防団「ジブンゴト化を目指した私達の啓発活動ーアラコとトイレー」
- ②栃木県宇都宮市消防団「心肺蘇生体操~こんなときは~」
- ③京都府京都市山科消防団「世代を超えたSDGsの防火・防災活動」
- ④青森県弘前市消防団「防災教育~自分の命を守るために~」
- ⑤愛知県瀬戸市消防団「私たち瀬戸市消防団女性分団Setoつばっきい!!」

(2)防火防災啓発劇(2団体)

- ①和歌山県紀の川市消防団「稲むらの火」
- ②香川県善通寺市消防団「南海トラフ地震その日に備えて」

(3)記念講演

テーマ「とちぎ×女性活躍社会×消防・防災」 森三中 大島 美幸 氏

(4)パネルディスカッション

コーディネーター: (公財) 日本消防協会会長 秋本 敏文 氏 パネリスト:活動事例発表団体の女性消防団員5名

防火啓発劇(イメージ)

記念講演

「とちぎ未来大使」「ふたり

